



大穂学園つくば市立要小学校

要っ子だより

令和5年度 No.7(12月号)

令和5年(2023年)が終わります

師走になり、朝夕の寒さが身に染みるようになりました。朝の登校では、寒さに肩をすばませ、言葉少なく歩く様子が見られます。しかし、休み時間には、校庭で元気いっぱい鬼ごっこやボール遊びを楽しむ姿がたくさん見られます。さすが、要っ子です!

いよいよ、23日から冬休みです。笑顔で年末年始が迎えられるよう、学校では、冬休みの過ごし方について話し合いをしました。ご家庭におきましても、団らんの時間を大切にしながら、良い年をお迎えください。来年1月9日、元気なお子様たちに会えることを楽しみにしています。

12/18 不審者対応避難訓練 たった一つの命を守るために!

警察が駆け付けるまで、不審者を追い込むぞ。

知らない人に話しかけられました!

お母さんが病気だよ!車に乗って!

不審者に出会ってしまったら「いかのおすし」忘れずに。



【不審者確保!】



【日常を想定した訓練1】



【日常を想定した訓練2】



【警察の方のお話】

◇ 廃品回収お世話になりました ◇

収益金 ¥66,140



児童も手伝ってくれました!



パッカー車の手配等は、PTA役員さんにお世話になりました。

12月9日(土)朝8時から廃品回収を行いました。今回も、前々日、前日の15時半から、体育館に直接資源ごみの持ち込みができるように、2時間程度時間を設定しました。お陰様で、地域の方々の搬入もあり、当日は、短時間で回収することができました。収益につきましては学校の教育活動に有効に活用させていただきます。地域の皆様、保護者の皆様、PTA役員の皆様、お手伝いしてくれた児童のみなさん、ありがとうございました。

『体は 食べたもので つくられる』(3 学年 栄養指導)

12月8日(金)に、栄養教諭 高田先生に、「じょうぶな歯をそだてるためには」という学習課題についてご指導いただきました。高田先生が紙芝居を始められると、みんなの視線は釘付けとなり、身をのりだして聴き入っていました。

食べ物は身の回りにあふれています。その中から、自分の体と心をつくるために必要なものは何かを選択し、生産者や食べ物に感謝しながら食べていける。そんな力を育ていけるよう、本校の栄養指導の充実を図ってまいります。



5・6年生『生教育』講演会

12月20日(水)に、大穂学園5・6学年が、龍ヶ崎済生会病院の陳先生による『生教育講演会』にオンライン参加をしました。陳先生がユーモアを交えながら、命が誕生することの奇跡と生きることのすばらしさについて、分かりやすく丁寧にお話くださいました。『自分は世界にたった一人の特別な存在である』『人は支え合って生きていく』という言葉は、高学年の子どもたちの心に残り、今後の人生の支えとなると思いました。

命の誕生は、『総理大臣になることより難しい』よ!



主体的・対話的に取り組む特別活動の充実を目指して

～委員会活動・代表委員会の様子～

代表委員会で、「要小学校のあいさつを良くするにはどうしたらいいのだろう?」と話し合い、『あいさつ運動をしよう!』と決めたことを実践しています。うまくいかないことがあってもいい。自分たちで問題を見つけ、改善に向けて協力できる。そのたくましが、未来をつくる原動力となります。



あいさつをもっと良くしたいんだよ!

あいさつ運動をやってみよう!

